

桜エコ・フェスタ 2024

日 時：2024年11月10日（日）
10：00～15：00

場 所：さいたま市桜環境センター
参加者：久保、豊福、芳野

※ 事前搬入 日 時：11月9日（土）
13：30～16：30
参加者：沖本、久保、豊福

報 告：豊福

参加内容

1. 埼玉森林インストラクター会としての出展
 - 1) どんぐりと小枝のストラップ作り
(参加費 200 円)
 - 2) ぶんぶんごま体験（無料）
 - 3) 会の紹介パネルや自然素材のクラフト作品
展示
2. イベントスタッフとしての手伝い
 - 1) 秋の生きもの探しに挑戦
 - 2) くじ引き、アンケート回収
 - 3) お祭り広場ゲーム

桜エコ・フェスタはさいたま市桜環境センターが資源や環境のためにできることをみんなで考えましようという趣旨で開く地域連携イベントで、今回は26団体が参加しました。久保さんの尽力により、今回初めて埼玉森林インストラクター会もその一員として名を連ねました。

ストラップ作りは基本的にはあらかじめ用意したどんぐりか小枝のどちらかに目玉を付けるだけの作業ですが、多くの子供たちが楽しんでくれました。

ぶんぶんごまも大人気で、子どもたちはもちろん年配の方も「懐かしい」と夢中になって遊んでくれました。今回はただ遊んでもらうだけでクラフトの対象ではなかったのですが、「ぶんぶんごまを作りたいかった」という声もありました。

自然素材のクラフト作品は横山さんと芳野さんの手になるもので、その精工な出来栄えに感嘆する年配の方が多数いらっしゃいました。

「秋の生きもの探しに挑戦」は桜環境センターが管理するビオトープ SEE0 で実施され、久保さんがスタッフに加わりました。大人23人、子ども23人が生きもの探しに夢中になりました。見つけた生きものはたも網で捕獲。オナガミズアオ、ジョロウグモ、ミズグモ、オオアオイトトンボなど、みんなで観察した後リリース。

初めての桜エコ・フェスタは準備から本番、片付けまで大変でしたが、たくさん笑顔に出会えた楽しい体験となりました。



ぶんぶんごま指導（久保さん）



ストラップ作り指導（芳野さん）



たも網の使い方指導（桜環境センターの庄山さん）

